

## 児童の情報通信機器使用についての注意

本校では、児童の通学時の安全に関して特別な事情がある場合のみ、親との電話連絡用に限って携帯電話の使用を許可しています。その際の約束については学校だより等で繰り返しお知らせしてまいりました。

ただ一般的には、子どもを取り巻く社会において携帯電話やスマートフォンを使ったメールやインターネット利用から様々な問題が生じ、それが深刻化している事実があります。本校でも、子ども達がメールやメッセージ交換アプリ（LINE・Skype等）を使ってやりとりすることで、見過ごすことのできない問題が生じている現実があります。「**携帯電話・スマートフォンを子どもに安易に使用させることの危険性**」について十分に理解していただきたく、毎年注意喚起のプリントをお配りしています。

現在子どもに携帯やパソコンを持たせていないご家庭でも、今後直面していく課題です。その危険性について十分認識しておいていただきたいと思います。

テレビCMによく登場してくる携帯「無料ゲーム（アプリ）」を子ども達が簡単に使用できることはご存知ですか

「無料ゲーム」はすべて無料で気軽に遊べるだけでなく、そこには長時間ゲームに浸らせたり、高額な使用料が発生したりするような巧妙な仕組みが隠されています。

ゲームをするためにはサイトに登録する必要がありますが、そこには登録者を増やすことを目的にした「お友達の輪を広げよう」的な甘い雰囲気のあるページがあります。危険性を認識していない子どもは、そこに自分のメールアドレス等個人情報を書き込んだり、友人のアドレスを登録したりしてしまいます。

その結果、まったく知らない人からメールが来て不気味な思いをしたり、悪意を持った人にそのアドレスを利用されたりするといった事態が生じることがあります。

一度ネット上に流出した情報は完全に消すことはできません。

また、この身元のわからないメールは大人がなりすましている場合があります、そこから直接会うことを求められたりして知らず知らずのうちに犯罪に巻き込まれるという事例も起こっています。

ゲームのサイトを窓口にして、リンクした他のサイトに移っていくうちに様々な非社会的・反社会的な内容にたやすく触れることができるようになります。いろいろな情報端末機器を介したネット上の問題が、現実の生活の場で深刻な問題を引き起こす可能性についてしっかりご注意下さい。

子ども達が、いつ誰とどんなメッセージをやりとりしているかご存知でしょうか

例えば深夜など、親の目が届かないところで子ども達が自由にメールをやりとりできるような環境はありませんか。他人の悪口を言い合ったり、個人攻撃が広がったり、来たメールにはすぐに返信しないとまずいことになるというルールに脅かされていたり・・・、といった事例が実際に本校でも報告されています。また、スマートフォンなどで撮影した写真や動画をネット上で公開したり、交換したりすることも容易にできるようになり、撮影した写真を無断でやりとりして個人のプライバシーを侵害したり、中傷の材料としたりするケースも起こっています。

大変便利ではあるけれど、大きな危険性も抱えている携帯電話などの扱いについて、何よりも重要なのは「**親の管理**」です。子ども達のメールやインターネット利用について、その利用時間や内容に関して親がまったく把握していない状態はとても危険です。今一度ご家庭で話し合ってください、しっかり約束が守られているかを確認し、様々な危険性についても理解させるようにして下さい。子どもに使用させる場合は、

- ・名前、住所、アドレス等の個人情報は、絶対にネット上に書き込んではいけない
  - ・夜遅い時間帯や、親に知られてはまずいような内容のメールを送らない
  - ・もしも不審なメールや問題のあるメールを受け取ったときは、親に知らせる
  - ・一度ネット上に載せられた情報は完全に消すことはできない
  - ・書きこんだ情報は調べればどこから発信されたかすぐに特定できる
- ◎やりとりしたメールの内容やネットを利用して手に入れたものについては、いつでも親に見せることができるというのは最低限の約束です

などの注意点を十分確認した上で、親のコントロールが効く状態での使用という条件を崩されないようにして下さい。悪質なサイトにアクセスできないフィルタリング機能がついたものや、使える機能が限定されたものなど、**親の管理を前提にした携帯電話**が種々ありますので、必要に応じて検討されることをお勧めします。

携帯電話やタブレット機器などがごく身近なものとなっているだけに、大人の知らないところで深刻な問題が広がってしまうケースが増えています。決して他人事とは思わず、将来のことも見据えて対応して頂きますようお願いいたします。

毎年同じような内容の注意喚起プリントを配布していますが、情報機器やその使用環境の変化はとても速く、1年前にお知らせしたことがすでに現状から遅れてしまい、危険性はさらに増しているというような場合も多いです。すべては子どものためです。この件に関しては、今後も懇談会などの場を通して正しい情報を共有していく必要があると感じています。よろしくお祈りいたします。